

6年連続の 高合格率達成

総合資格学院
仙台校が祝賀会

総合資格学院仙台校（仙台市青葉区、佐藤文彦校長）は、宮城県における11年度1級建築士・設計製図試験で合格者65人中45人を輩出した。6年連続の高合格率達成を祝い、9日に合格者をたたくる祝賀会が仙台市内のホテルで開かれた。写真。

祝賀会では、岸隆司学



院長と建築家の伊東豊雄氏から映像メッセージが届き、「東日本大震災の逆境をはね返し、合格者の71.4%が学院生であったことは大きな誇り」（岸氏）、「建築士ではなく人として被災者に向き合い、大きな志で建築を変えてほしい」（伊東氏）とエールが送られた。佐藤校長は「今年は震災からの復興スタートとなる年回り。建築士という資格者として東北や宮城の復興をリードしていただしてほしい」と語った。

宮城県の建築界からは、砂金隆夫宮城県建築士会会長と栗原憲昭宮城県建築士事務所協会会長が出席。「建築を通して地域の復興のため大いに活躍してほしい」「高い技術と質を身につけ建築に関わってもらいたい」などの祝辞を述べた。